

**カタログ訂正のお知らせ**

当社発行のカタログおよびマニュアルにおいて下記のとおり印刷・記載の誤りがありました。お詫び申し上げます。

**■カタログ名**

- 『セーフティコンボ総合カタログ2009』 (2008年9月発行) (カタログ番号 SA00-207D)
- 『セーフティマット/マットコントローラ 形UM/MC3 単品カタログ』 (2009年6月発行) (カタログ番号 SGFM-041B)
- 『形UM/MC3 ユーザーズマニュアル』 (2008年11月発行) (カタログ番号 SGFM-702A)

**■掲載箇所**

- 『セーフティコンボ総合カタログ2009』 481ページ 『入出力の配線について』  
484ページ 『使用用途例』
- 『セーフティマット/マットコントローラ 形UM/形MC3 単品カタログ』 9ページ 『入出力の配線について』  
12ページ 『使用用途例』
- 『形UM/MC3 ユーザーズマニュアル』 6ページ 『入出力の配線について』  
24ページ 『接続例』

**■正誤内容**

誤	正																																								
<p><b>●入出力の配線について</b></p> <p>『セーフティコンボ総合カタログ2009』 481ページ 『セーフティマット/マットコントローラ 形UM/形MC3 単品カタログ』 9ページ 『形UM/MC3 ユーザーズマニュアル』 6ページ</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>信号名</th> <th>端子名</th> <th>動作概要</th> <th>配線について</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電源入力</td> <td>Y1, Y2</td> <td>形UM/MC3の電源1+端子となります。 A1端子およびA2端子に電源を接続してください。</td> <td>Y1端子に電源の+側(DC24V)を接続します。 Y2端子に電源の-側(GND)を接続します。</td> </tr> <tr> <td>フィードバック・リセット入力</td> <td>X1, X2</td> <td>X1-X2間が開→閉→開と状態遷移することが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。  X1-X2間が閉であることが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。</td> <td> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>マニュアルリセット</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>オートリセット</p> </div> </div> </td> </tr> <tr> <td>安全出力</td> <td>13-14, 23-24</td> <td>セーフティマット入力およびフィードバック・リセット入力に従って、出力をON/OFFします。</td> <td>未使用時はオープンにしてください。</td> </tr> <tr> <td>補助出力</td> <td>31-32, 41-42</td> <td>安全出力と逆論理で出力をON/OFFします。</td> <td>未使用時はオープンにしてください。</td> </tr> </tbody> </table>	信号名	端子名	動作概要	配線について	電源入力	Y1, Y2	形UM/MC3の電源1+端子となります。 A1端子およびA2端子に電源を接続してください。	Y1端子に電源の+側(DC24V)を接続します。 Y2端子に電源の-側(GND)を接続します。	フィードバック・リセット入力	X1, X2	X1-X2間が開→閉→開と状態遷移することが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。  X1-X2間が閉であることが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>マニュアルリセット</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>オートリセット</p> </div> </div>	安全出力	13-14, 23-24	セーフティマット入力およびフィードバック・リセット入力に従って、出力をON/OFFします。	未使用時はオープンにしてください。	補助出力	31-32, 41-42	安全出力と逆論理で出力をON/OFFします。	未使用時はオープンにしてください。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>信号名</th> <th>端子名</th> <th>動作概要</th> <th>配線について</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電源入力</td> <td>Y1, Y2</td> <td>形MC3の電源1+端子となります。 Y1端子およびY2端子に電源を接続してください。</td> <td>Y1端子に電源の+側(DC24V)を接続します。 Y2端子に電源の-側(GND)を接続します。</td> </tr> <tr> <td>リセット入力</td> <td>X1, X2</td> <td>X1-X2間が開→閉→開と状態遷移することが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。  X1-X2間が閉であることが、安全出力ONのための必要条件となります。</td> <td> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>マニュアルリセットモード時</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>オートリセットモード時</p> </div> </div> </td> </tr> <tr> <td>安全出力</td> <td>13-14, 23-24</td> <td>セーフティマット入力およびリセット入力に従って、出力をON/OFFします。</td> <td>未使用時はオープンにしてください。</td> </tr> <tr> <td>補助出力</td> <td>31-32, 41-42</td> <td>安全出力と逆論理で出力をON/OFFします。</td> <td>未使用時はオープンにしてください。</td> </tr> </tbody> </table>	信号名	端子名	動作概要	配線について	電源入力	Y1, Y2	形MC3の電源1+端子となります。 Y1端子およびY2端子に電源を接続してください。	Y1端子に電源の+側(DC24V)を接続します。 Y2端子に電源の-側(GND)を接続します。	リセット入力	X1, X2	X1-X2間が開→閉→開と状態遷移することが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。  X1-X2間が閉であることが、安全出力ONのための必要条件となります。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>マニュアルリセットモード時</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>オートリセットモード時</p> </div> </div>	安全出力	13-14, 23-24	セーフティマット入力およびリセット入力に従って、出力をON/OFFします。	未使用時はオープンにしてください。	補助出力	31-32, 41-42	安全出力と逆論理で出力をON/OFFします。	未使用時はオープンにしてください。
信号名	端子名	動作概要	配線について																																						
電源入力	Y1, Y2	形UM/MC3の電源1+端子となります。 A1端子およびA2端子に電源を接続してください。	Y1端子に電源の+側(DC24V)を接続します。 Y2端子に電源の-側(GND)を接続します。																																						
フィードバック・リセット入力	X1, X2	X1-X2間が開→閉→開と状態遷移することが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。  X1-X2間が閉であることが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>マニュアルリセット</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>オートリセット</p> </div> </div>																																						
安全出力	13-14, 23-24	セーフティマット入力およびフィードバック・リセット入力に従って、出力をON/OFFします。	未使用時はオープンにしてください。																																						
補助出力	31-32, 41-42	安全出力と逆論理で出力をON/OFFします。	未使用時はオープンにしてください。																																						
信号名	端子名	動作概要	配線について																																						
電源入力	Y1, Y2	形MC3の電源1+端子となります。 Y1端子およびY2端子に電源を接続してください。	Y1端子に電源の+側(DC24V)を接続します。 Y2端子に電源の-側(GND)を接続します。																																						
リセット入力	X1, X2	X1-X2間が開→閉→開と状態遷移することが、安全出力ONのための必要条件となります。 この条件を満たさない場合、安全出力はONしません。  X1-X2間が閉であることが、安全出力ONのための必要条件となります。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>マニュアルリセットモード時</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>オートリセットモード時</p> </div> </div>																																						
安全出力	13-14, 23-24	セーフティマット入力およびリセット入力に従って、出力をON/OFFします。	未使用時はオープンにしてください。																																						
補助出力	31-32, 41-42	安全出力と逆論理で出力をON/OFFします。	未使用時はオープンにしてください。																																						

次ページにつづきます。

**■対応方法**

- 『セーフティコンボ総合カタログ2009』：訂正資料を差し込みいたします。(カタログ番号 SA00-223A)
- 『セーフティマット/マットコントローラ 形UM/形MC3 単品カタログ』：刷り直しいたします。
- 『形UM/MC3 ユーザーズマニュアル』：刷り直しいたします。

正誤内容のつづき

誤

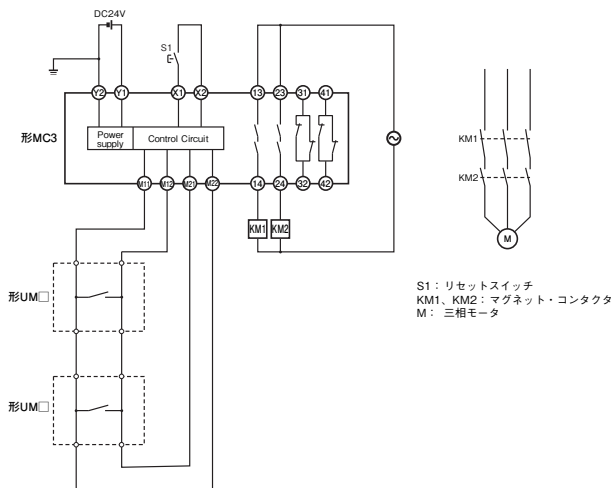


正

●使用用途例

- 『セーフティコンポ総合カタログ2009』 484ページ
- 『セーフティマット/マットコントローラ 形UM/形MC3 単品カタログ』 12ページ
- 『形UM/MC3 ユーザーズマニュアル』 24ページ

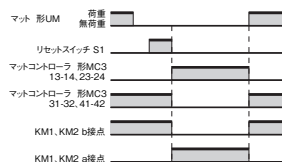
形MC3+形UM□(マニュアルリセット)



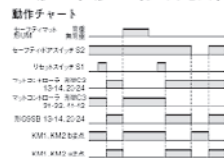
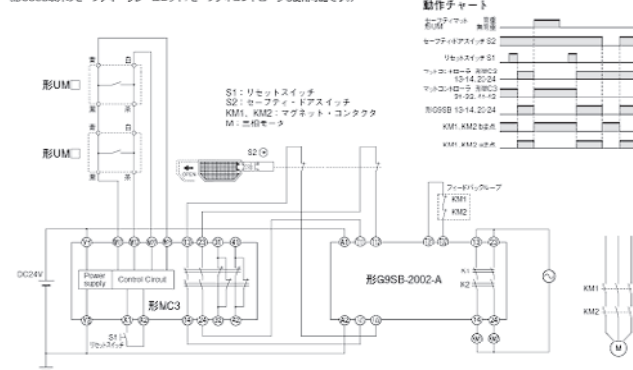
S1: リセットスイッチ  
KM1, KM2: マグネット・コンタクタ  
M: 三相モータ

- 注1. 上記回路例はカテゴリ3相当になります。
- 注2. マットの寸法は、必ず安全距離を考慮して決定してください。
- 注3. マニュアルリセットで使用するときは、黄色のジャンパ3個を取り外してください。

動作チャート

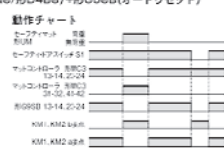
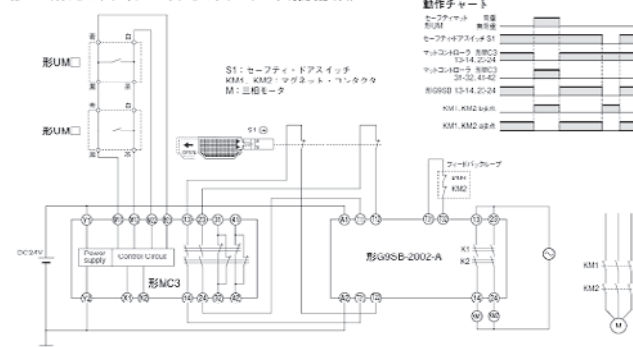


形UM□+形MC3(マニュアルリセット)+セーフティ・ドラスイッチ(形D4GS-N/形D4NS/形D4BS)+形G9SB(オートリセット)  
(形G9SB以外のセーフティ・リレーユニット/セーフティコントローラも使用可能です。)



- 注1. 上記回路例はカテゴリ3相当になります。
- 注2. マットの寸法は、必ず安全距離を考慮して決定してください。安全距離の計算に関しては、485ページの「正しくお使いください」をご参照ください。
- 注3. マニュアルリセットで使用するときは、黄色のジャンパ3個を取り外してください。

形UM□+形MC3(オートリセット)+セーフティ・ドラスイッチ(形D4GS-N/形D4NS/形D4BS)+形G9SB(オートリセット)  
(形G9SB以外のセーフティ・リレーユニット/セーフティコントローラも使用可能です。)



- 注1. 上記回路例はカテゴリ3相当になります。
- 注2. マットの寸法は、必ず安全距離を考慮して決定してください。安全距離の計算に関しては、485ページの「正しくお使いください」をご参照ください。
- 注3. オートリセットで使用するときは、黄色のジャンパ3個をセッティングしてください。

ジャンパの位置については、『セーフティマット/マットコントローラ 形UM/形MC3 単品カタログ(カタログ番号: SG7M-041)』をご参照ください。